

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 中信高周波					
代表者名	氏名	唐沢政彦	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	松本市笹賀5652-118					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	24 金属製品製造業				
主たる事業の概要	金属熱処理加工					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,841	4,696	4,357	4,633	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	9,175	8,899	8,215	8,759	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	9		9	9	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	59				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度～	2022	年度
報告対象年度	2021	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

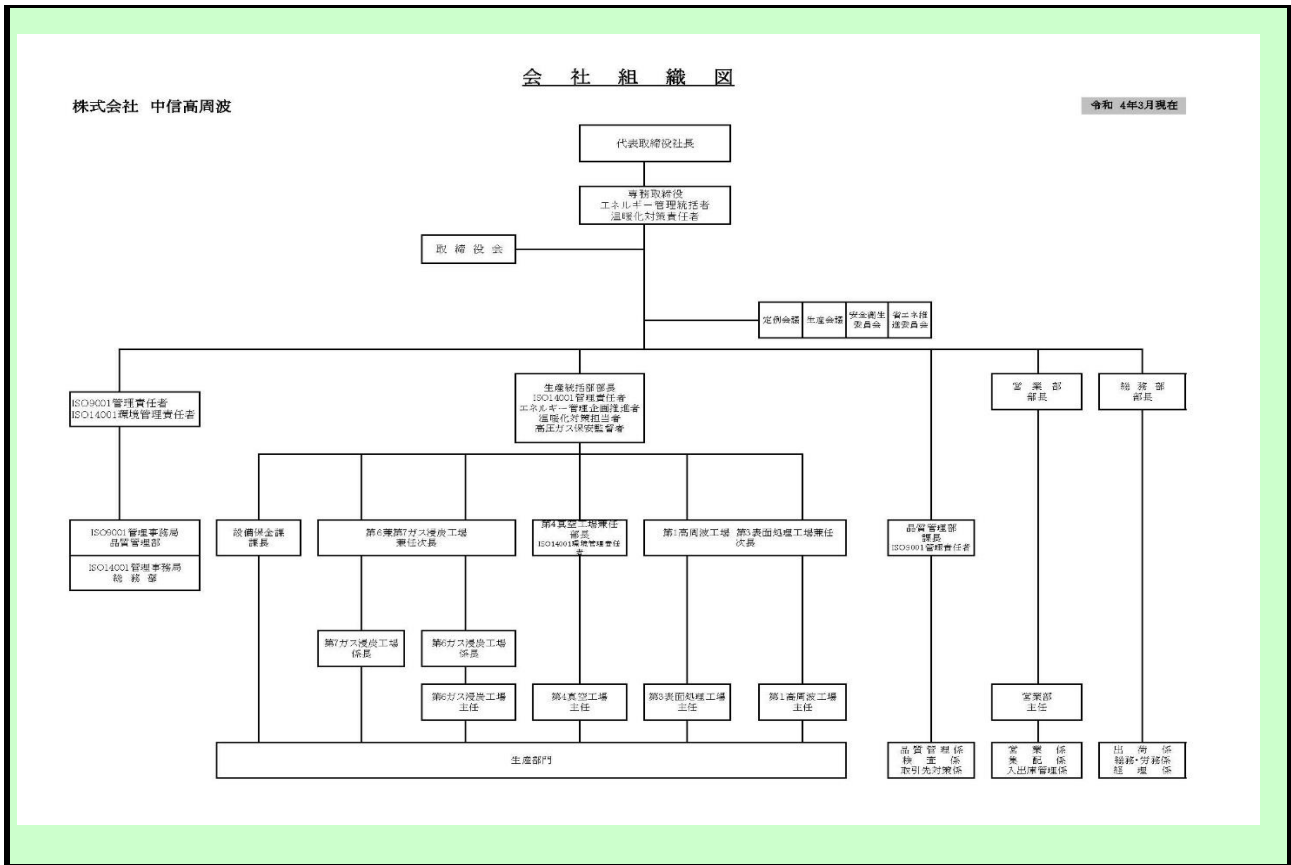
<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能場所 社内事務所 閲覧可能時間 9:00～16:00 担当部署 総務部 連絡先 0263-28-1500
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

加熱設備の工程スケジュール見直しによる効率改善及び設備の保守・点検強化を推進し、事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制に取り組む。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネルギー推進委員会
月に1度開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	9,175	t-CO ₂	生産重量(t)	33.18	単位	千t
2019年度	調整後排出量	9,175	t-CO ₂	基準原単位	276.49	t-CO ₂ /	千t
目標年度	目標排出量	8,899	t-CO ₂	目標原単位	268.20	t-CO ₂ /	千t
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	<p>熱処理炉の保全及び更新や治具の軽量化・昇温時間の短縮等による使用燃料及び使用電気量の削減を行う。 また、工場内細部におわたる照明のLED化の継続、トップランナー変圧器への更新により電力発生損失を削減する。</p>						
第一年度	排出量	8,215	t-CO ₂	生産重量(t)	27.71	単位	千t
	削減率	10.46	%	原単位	296.43	t-CO ₂ /	千t
2020年度	調整後排出量	8,215	t-CO ₂	原単位削減率	-7.22	%	
	削減率	10.46	%				
排出量等の増減理由	<p>上半期における新型コロナウイルス感染拡大から、緊急事態宣言に伴う経済活動の激変により、受注数が減少し、エネルギー消費量が減少したため、二酸化炭素の排出量は減少した。 しかし生産重量の減少率の方が大きく、原単位は悪化した。</p>						
第二年度	排出量	8,759	t-CO ₂	生産重量(t)	31.95	単位	千t
	削減率	4.53	%	原単位	274.13	t-CO ₂ /	千t
2021年度	調整後排出量	8,759	t-CO ₂	原単位削減率	0.85	%	
	削減率	4.53	%				
排出量等の増減理由	<p>経済活動の激変により、受注数が不安定な状態だったが、前期よりは回復傾向が見られ二酸化炭素の排出量が増加した。 生産重量が増えているため、原単位は改善傾向となった。</p>						
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産重量(t)		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	59	t-CO ₂			単位	
2019 年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	主要設備等の保全管理	2022			
2	エネ起	320102	燃焼設備の効率管理	2022			
3	エネ起	320202	加熱、熱処理等工業炉の効率管理	2022			
4	エネ起	320206	加熱工程のスケジュール管理	2022			
5	エネ起	320210	加熱等を行う設備の保全管理	2022			
6	エネ起	350699	受変電設備及び配電設備に係る その他の削減対策	2021			
7	エネ起	360705	ポンプ、ファン、ブローア、コンプレッサ等の 保全管理	2022			
8	エネ起	380701	照明設備の運用管理	2022			
9	エネ起	380752	LEDの導入	2022			
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	kw	364.5	0	364.5	364.5	

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上	1	9,175	1	8,215	1	8,759		
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満								
合計	1	9,175	1	8,215	1	8,759		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	
CH ₄	0	0	0	
N ₂ O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF ₆	0	0	0	
NF ₃	0	0	0	
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	1	1	1	
合計	1	1	1	0
自動車総数	9	9	9	
次世代車導入割合	11.1	11.1	11.1	

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	輸送単位や頻度の合理化

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	2000
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄